

実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名（地区内集落名）	作成年月日	直近の更新年月日
大磯町	旧国府村の一部 （虫窪集落）	令和4年8月23日	

1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	54.81ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	38.78ha
③地区内における70才以上の農業者の耕作面積の合計	21.85ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	4.26ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	10.61ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計	1.20ha
（備考）	

2 対象地区の課題

虫窪集落は山間部に広がり、高低差が多い地形であり、農地に適した広く水平な平野が少ない。また、多くの場所で各農地が道路に分断されている。そのため、全体として、農地に適している広い土地が少ない。また、有害鳥獣被害の多い地域でもある。

虫窪集落のこれらの特徴に合わせた営農計画を立てられる新たな農地の受け手の確保が必要。

3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

農地利用最適化アンケートや、認定農業者の農業経営改善計画を活用し、意向把握に努める。

人・農地プランの推進の中で、人と農地のマッチングを行い、地域での農地の集積・集約化の取り組みを加速化する。

認定新規就農者の受け入れや規模拡大を促進する。

農地中間管理事業を活用し、担い手等へ農地の集積・集約化を推進する。

虫窪地区にて地域農業の中心となる経営体を呼び込むため、鳥獣害対策等の環境整備を進める。

(参考) 中心経営体

属性	農業者 (氏名・名称)	現状		今後の農地の引受けの意向		
		経営作目	経営面積	経営作目	経営面積	農業を営む範囲
認定新規	A	露地野菜	1.1ha	露地野菜	1.8ha	虫窪集落
認農	B	果樹	2.1ha	果樹	2.3ha	虫窪集落
認農	C	果樹	2.0ha	果樹	2.3ha	虫窪集落
認農	D	果樹	4.8ha	果樹	4.8ha	虫窪集落